

8月19日（日）



昨日は、雷鳴があったり、蒸し暑かったり、ハードな一日でしたが、本日は空も多少秋らしくなり、比較的作業がしやすい天候でした。



D貝塚の東隣に設定した第1トレンチでは、表土層のすぐ下が、基盤の粘土層でした。



白く見えるのが、粘土層です。



第1トレンチの粘土層上面で検出された遺構。時期や性格はまだわかりません。



前期のE貝塚に隣接する台地上に設定された第2トレンチ。
こちらは、表土下にローム層と思われる土層があらわれました。
写真は、部分的にさらに掘り下げ、下の土層の様子を調べているところです。



「風があれば、もう少し涼しいのにね」